

平成 29 年度

教職大学院・実践研究 / 課題研究 (M1) 成果報告会

【 日 時 】 2018年2月19日(月) 8時50分～16時00分

【 場 所 】 島根大学 教育学部棟 5階 多目的ホール(517室)

【 発表形式 】 パワーポイントを用いた口頭発表形式

【 発表時間 】 1人20分発表(発表15分・質疑5分)

(M1)
2月19日(月)

【発表スケジュール】

発表番号	時間	発表者	発表題目
開 会 式			
1	9:00 - 9:20	大杉 晃範	思考力・判断力・表現力等の評価に関する研究～小学校社会科を通して～
2	9:20 - 9:40	木村 一郎	主体的・対話的で深い学びを実現し、子どもの思考力を育む授業の構想 ～ 図画工作科における造形遊びの実践を通して～
3	9:40 - 10:00	倉本 明子	特別支援教育の視点から考える進路指導について～定時・通信制高校における、自己肯定感を高める指導内容の検討～
	10:00 - 10:15	(休憩)	
4	10:15 - 10:35	浅野 恵介	思考力・判断力・表現力を育む高校数学の授業実践について
5	10:35 - 10:55	石橋 奎吾	中学校体育授業における学習者のリフレクションの変容に関する研究～ルーブリックの活用に着目して～
6	10:55 - 11:15	末吉 龍弥	実感を伴った理解の形成のための地質野外実習
	11:15 - 11:30	(休憩)	
7	11:30 - 11:50	登城 千加	般化を目指した論理的思考力の育成についての研究 ～ユニバーサルデザインの観点を導入して～
8	11:50 - 12:10	濱田 謙	自閉症・情緒障がい特別支援学級における学級経営のあり方
9	12:10 - 12:30	馬庭 佐貴子	思春期における発達障がいのある子どものコミュニケーションに関する研究
	12:30 - 13:30	(昼休憩)	
10	13:30 - 13:50	平野 凌佑	数学における協働的問題解決学習に関する学習支援についての研究
11	13:50 - 14:10	安田 真梨	高等学校芸術科(音楽)における「創作」指導法に関する研究
12	14:10 - 14:30	山代 一成	実践的指導力向上のための総合的考察
	14:30 - 14:45	(休憩)	
13	14:45 - 15:05	眞山 元樹	2030年の社会を生き抜く生徒を育む教職員集団形成に向けて
14	15:05 - 15:25	森岡 和久	特別な支援を要する子どもを支える校内支援委員会の在り方
15	15:25 - 15:45	渡部 由利子	学びの基礎となる「言葉の力」を育てるための組織的アプローチ～学びタイムのカリキュラム・マネジメントを通して～
	15:45 - 16:00	閉 会 式	

現職教員
 ストレートマスター



本件の問い合わせ：松本・長・丸橋（教職大学院 FD 担当）まで。
 （代表（松本））：chromim@edu.shimane-u.ac.jp

平成 29 年度

教職大学院・実践研究 / 課題研究 (M2) 成果報告会

【 日 時 】 2018年2月20日(火) 8時50分～16時35分

【 場 所 】 島根大学 教育学部棟 A会場5階 多目的ホール(517室)

B会場4階 カンファレンスルーム(417室)

【 発表形式 】 パワーポイントを用いた口頭発表形式

【 発表時間 】 1人30分発表(発表20分・質疑10分)

【発表スケジュール】

(M2)
2月20日(火)

8:50 -

開 会 式 (A会場：517室)

発表番号	A会場スケジュール		多目的ホール (517室)
1	9:00 - 9:30	尾崎 亮太 「電気への親しみ」から「理論学習」への緩やかな移行のための教材開発	
2	9:30 - 10:00	黒瀬 拓志 体育授業における特別な支援を必要とする生徒への効果的な指導方法の検討ー球技領域のベースボール型に焦点をあててー	
	10:00 - 10:10	休 憩	
3	10:10 - 10:40	進藤 一宏 PDCA サイクルを生かしたカリキュラム・マネジメントの改善	
4	10:40 - 11:10	意東 純子 知的障がい特別支援学校における ASD 児の表出性コミュニケーション指導 - 自立と社会参加を目指した教育内容の検討 -	
	11:10 - 11:20	休 憩	
5	11:20 - 11:50	豊田 和希 生命の連続性を捉える中学校第3学年の理科カリキュラム開発ー植物の茎頂を用いた体細胞分裂の教材開発ー	
6	11:50 - 12:20	小谷 涉 体育科における戦術的認識の育成に関する一考察ー小学校中学年のフラッグ・フットボール教材の実践からー	
	12:20 - 13:20	昼 休 憩	
7	13:20 - 13:50	平賀 謙一 学習に向かうことができる「体づくり」の組織的取組	
8	13:50 - 14:20	多々納 真吾 ICTを活用した協働学習の授業開発	
	14:20 - 14:30	休 憩	
9	14:30 - 15:00	中村 真也 数学における協働的な問題解決能力を育成するための支援に関する研究	
10	15:00 - 15:30	細田 未来 児童の不確実性に対する意識と教材に関する一考察	
	15:30 - 15:40	休 憩	
11	15:40 - 16:10	松浦 厚志 小規模校における学校組織の活性化に向けた取り組み～校内研修・授業改善を中心とした学校のマネジメント～	

B会場スケジュール

カンファレンスルーム (417室)

1	9:00 - 9:30	島田 笑合 実践的英語コミュニケーションのための語順指導～Slow Learnerの学力の向上を目指して～
2	9:30 - 10:00	清水 将貴 場面に応じた適切な英語使用を目指した指導
	10:00 - 10:10	休 憩
3	10:10 - 10:40	下崎 美幸 高等学校の古文の学習における地域へのつながりを志向した授業の構想
4	10:40 - 11:10	前田 彰子 対話的な学びを通して資質・能力を育成する授業の工夫ー学習の価値の認識に焦点をあててー
	11:10 - 11:20	休 憩
5	11:20 - 11:50	中尾 優貴 道徳性の発達を促進する小学校道徳授業の開発ー「特別の教科 道徳」の効果的な展開をめざしてー
6	11:50 - 12:20	小林 素子 特別支援学校で学ぶ発達障がい等のある生徒の学校から社会への移行支援のあり方
	12:20 - 13:20	昼 休 憩
7	13:20 - 13:50	野村 範子 高等学校における特別支援教育の視点に立った生徒理解と支援のための校内研修の在り方
8	13:50 - 14:20	山根 政俊 高等学校における地域の教育力を活かした探究活動ー「地域探究の時間」をてがかりにしてー
	14:20 - 14:30	休 憩
9	14:30 - 15:00	山崎 裕二 Processing Instruction の考え方をを用いた英語カルタ：全ての学習者が等しく学びを得られる文法指導を目指して
10	15:00 - 15:30	安達 和哉 子どもの社会的な見方・考え方を育成する小学校社会科授業の開発
	15:30 - 15:40	休 憩
11	15:40 - 16:10	小林 裕介 人権を尊重した集団づくりの実践研究

16:20 - 16:35

閉 会 式 (A会場：517室)

現職教員

ストレートマスター



本件の問い合わせ：松本・長・丸橋（教職大学院 FD 担当）まで。

（代表（松本））：chromim@edu.shimane-u.ac.jp